

社会保障給付と財政の関係

急激な高齢化の進展を背景として、社会保障給付費（年金、医療、介護等）は大きく増加。一方、社会保険料収入は給付の伸びほどは増加していない。

日本の社会保障制度では、社会保険方式を採りつつも、年々拡大してきた給付費と保険料の差は、主に国と地方の負担で賄ってきた。国の負担は毎年増えてきており、財政赤字の大きな要因となっている。

